



音読のとりくみについて

家庭学習（課題）で音読に取り組みます。コツコツ毎日続けることで、文を読む力やはつきり大きな声で発表する力の向上につながります。お子さんと一緒に読んだり、音読を聞いてあげたりしてください。

音読でがんばる めあてとして、次の5つの視点をあげました。

- ⑩ ただし
 - ⑪ えは大きく
 - ⑫ はっきりと 口を開けて
 - ⑬ をおいて はやくなったりおそくなったりせずに「、」「。」に気をつけて
 - ⑭ もちをこめて

※ 音読に取り組んだあとに、それぞれの視点について音読カードに評価してあげてください。

- ◎ たいへんよい
 - よい
 - △ もうすこし
 - × まだまだ

※ 回数は、読んだ回数をご記入ください。もちろん意欲的に何回もとりくんでもよいです。

※「おうちのひとから」の欄には、サインや短い感想、励ましの言葉を書いてあげてください。

ご協力、よろしくお願ひします。

(音読カード 記入例)



おんどくカード

1

まいめ

1ねん | くみ なまえ はくさん のぼる